

政策名	1グローバルロジスティクスの港		責任者	企画調整室 事業担当課長	連携担当課 (企画調整室)計画担当 (港営部)港営課 (建設部)工事課、港湾工事事務所
基本施策名	01国際・国内海上輸送機能の強化				
個別施策名	04在来貨物等取扱機能を充実する				
事務事業名	03稲永ふ頭ふ頭用地整備事業		連絡先	052-654-7921	

目的	用地におけるヤード、道路、排水などの基盤施設を整備し、複合一貫輸送に対応した内貿ターミナルの利用を図ります。	事業期間	平成4～25年度
概要	整備場所:名古屋港港区(稲永ふ頭) 内容・規模:複合一貫輸送に対応した内貿ターミナル用地の基盤施設整備(7.1ha) 総事業費:41億円 事業手法:【起債事業】港湾機能施設整備事業	根拠法令・要綱等	公有水面埋立法 港湾整備促進法 名古屋港港湾計画
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
事業着手時点の評価 (その後見直した場合はその内容と理由を含む)	ふ頭用地の整備を行うことにより、ふ頭機能の老朽化に対応するとともに、ヤード面積等(7.1ha)が確保され、在来貨物等取扱機能の向上を図ります。		

2 DO(実施)

21年度の実施内容 【及び22年度の実施予定】	21年度は、舗装工、排水工の整備を行いました。 【22年度は、整備を行う予定はありません。】							
	年度	19	20	21	22	最終目標	25	補足説明
事業費	千円	24,000	62,000	19,000	0			人件費は事業費aに含まれています。
うち本組合事業費a	千円	24,000	62,000	19,000	0			
人員 正規職員	人							
嘱託職員	人							
人件費相当額	千円	0	0	0	0			
事業費a・人件費の合計	千円	24,000	62,000	19,000	0			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H21は見込) ← → 予算ベース

進捗状況を測る活動指標	年度	19	20	21	22	最終目標	25	備考(指標の算定方法など)
事業進捗率	単位	目標	1.1	2.1	0.4	0.0	(累計)100	事業進捗率は、総事業費を100とした事業費の割合です。
	%	実績	0.6	1.5	0.5			
	達成率(%)		54.5	71.4	125.0			
事業進捗率(%)		77.8	79.3	79.8				
備考 ・「事業着手時点の評価」に対する現状での検証 ・課題と対応策 等	土地利用の需要が落ち込んでいるため、22年度整備を見送りました。 経済動向を見極めながら、整備を進める予定です。							

4 ACTION(取組)

事務事業の方向性	取組の方向性(「継続」「延伸」事業のみ)				判断の理由
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 延伸 <input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 休廃止	成果	拡大			事業実施に応じた整備を進める必要があるため。
		維持		○	
	縮小				
		縮小	維持	拡大	
		コスト			
今後の取組内容 ・改善策 ・スケジュールの建て直し等	引き続き、土地需要や経済動向を見極めながら、整備を進めていきます。				